

平成30年度埼玉県オハイオ州スカラシップ
機械工学インターンシップコース レポート①

「留学の目的」

はじめに

私は日本工業大学機械システム専攻修士1年の山本達也と申します。

このたび埼玉県オハイオスカラシップ機械工学インターンシップコース奨学生としてニッシンブレキオオハイオにインターンシップとフィンドレー大学に語学留学に来ています。

このような貴重な機会を与えてくださったニッシンブレキオオハイオ、フィンドレー大学、埼玉県県民生活部国際課の皆様、日本工業大学国際戦略課の正道寺先生、そして背中を押していただいた同大学の樋口勝教授に心より感謝申し上げます。

このプログラムでは週に2日間ニッシンブレキオオハイオでインターンシップを行い、3日間はフィンドレー大学にて語学を学びます。このレポートではインターンシップの様子や語学を学ぶ中で考えた事などを報告したいと思います。

目的と目標

私がこのプログラムに参加した目的は複数あります。私は日本では研究のため毎日のようにアルミ合金の板材を機械工作機械で削り、様々な部品を製作していました。私は自分で考えた部品が形になる事が好きでこのような仕事がないか探している時、研究室の先生に声をかけていただき、この機械工学インターンシップについて知りました。アメリカで現地のエンジニアに技術や考え方を教わることは今後のモノづくりや就職活動に有利に働くと思ひ、参加することを決めました。ですので私の目標は現地のエンジニアとコミュニケーションを行い、技術や考え方を、日本と比較しつつ学ぶ事としたいと思ひます。

そして、このような機会を生かし、生まれ育った日本の文化の事や長年過ごした埼玉の事を現地で伝えていきたいと考えています。

ニッシンブレーキオハイオインターンシップ編

8月の後半にご挨拶を行うためにニッシンブレーキオハイオへ行きました。そこで前任のインターンシップの人々が行っていた事などを聞きました。



ニッシンブレーキオハイオ エントランスにて

後日、工場内の仕事の内容について説明を受けました。

工場ではブレーキ部品を主に生産しており大きく分けて3つの部門から成り立っています。溶かした鉄やアルミを鋳型といわれる型に流し込む鋳造部門（キャスティング）と機械工作機械を使い、鋳造後の部品を切削し穴やネジきりを行う部門（マシニング）と切削後の部品を組み上げる部門（アSEMBリ）に分かれています。

それぞれを見学してどのような工程で製品が作られているのか説明を受けました。機械工作機で生産した部品の精度を計測する様子なども見学しました。

すべて英語で説明されるため理解することが大変で大分聞き逃してしまっていると思います。そして自分で思ったことや疑問をうまく伝えることが難しいですがフィンドレー大学で学ぶことで聞き取れる量や伝えられる量を増やしていきたいと思っています。

フィンドレー大学および生活編

初日からパニックを起こしかけました。飛行機が到着し現地へ降り立った後フィンドレー大学の職員の方が迎えに来るはずでしたが見つかりません。急いで担当の方へ英語でメールを送ったり、空港の案内人の方に相談したりで最終的に二時間後には無事に職員の方と合流できました。もしこのまま職員の方と合流できなければ自分はどうなるのか不安でしたがとてもコミュニケーション能力が鍛えられたと思います。

後日オリエンテーションがあり新入生と共に地域でボランティアを行い親睦を深めました。その後入学式があり、プレースメントテストを受けクラス分けが行われ、私が所属するのは日本人二人とサウジアラビア人五人、ブラジル人二人のクラスになりました。様々な背景を持つ人々と学ぶ英語は英語以外の他国の文化に触れあう機会となりました。驚いたことはニカーブ（目以外を覆うイスラム圏の女性の衣装）を着ている人がいることや結婚をしていて、子供と一緒に留学に来ている事などです。自己紹介で名前を名乗るとそれぞれの国によって名前の順番や結婚した後の名前の変化など様々な違いが学べました。

授業が落ち着いた週末にルームメイトと日本人留学生でシカゴへいきました。名物のシカゴピザをみんなで食べ親睦を深めました。皆、同じ時期に同じような志を持つためすぐに打ち解けることができました。アイスブレイクという言葉があります。意味は緊張感をといて場の雰囲気のを和ませるために用いる手法です。氷が溶けるように硬い態度が溶けて柔らかく潤滑なコミュニケーションをとれるようになるようなイメージなのだと思います。シカゴ観光がまさにアイスブレイクになったわけですが、別の日に工場内でブレイクタイムという言葉がかけられました。最初は意味が理解できませんでした。私の中のブレイクの持つイメージが壊すとか破壊するといったものだけだった為です。ブレイクタイムは一休みとか休憩を指す言葉でした。日本人留学生とのアイスブレイクを思い出しブレイクには溶かしたり仕事の緊張をほぐすようなニュアンスが含まれていると考えました。



シカゴ ミレニアムパーク 「The Bean」 前にて